

## 授 業 計 画

科目名  『社会と制度の理解』	講師名 志摩 健史	
	実務経験 <input checked="" type="checkbox"/> 有 ・ 無	
対象学科名 介護福祉士学科 2年	授業の方法 講義	< 講 義 日 > 木曜日 1限
[授業の内容] (学習全体の内容) *授業の全体像 ・ 社会と生活のしくみ ・ 地域共生社会の実現に向けた制度や施策 ・ 社会保障制度 ・ 高齢者保健福祉と介護保険 ・ 障害者保健福祉と障害者総合支援制度 ・ 介護実践に関連する諸制度		
[到達目標] (どこまでのレベルまでを目標としているか) ・ 社会、生活、地域社会、社会保障などの専門用語が理解できる ・ 高齢者保健福祉と介護保険制度が理解できる ・ 障害者総合支援制度が理解できる		
[ 検 証 ] (学生の理解度を確認する方法) 例) 小テストの実施など ・ 学習内容が理解できているかの問題		
[使用テキスト・参考文献] ・ 介護福祉士養成講座 社会の理解	[成績評価の方法・基準] 小テスト 1割 定期試験 9割  *評価基準は評価記入用紙による	

回数	授業内容
1	生活の基本機能 生活への接近方法 社会生活のメカニズム 家庭生活の機能 生活と働き方の変化 少子高齢化と健康寿命
2	家族の概念とその変容 家族の構造や形態 家族の機能とその変化 家族観の 多様化 社会の概念 社会・組織の機能と役割 グループ支援、組織化
3	地域、地域社会、コミュニティの概念 地域社会の集団、組織 地域社会の変化 (産業化、都市化、過疎化) 生活支援と福祉
4	地域福祉の理念 地域福祉の歴史的展開 地域福祉の推進 災害と地域社会 地域共生社会を目指す社会的背景 地域共生社会の理念 地域共生社会の実現 に向けた取り組み
5	地域包括ケアの理念 地域包括ケアシステム
6	社会保障のイメージをつかむ 社会保障の意義と役割 社会保障の目的と機能 ライフサイクルから見た社会保障 ・小テスト
7	社会保障制度の歴史を学ぶ意義 日本国憲法と社会保障 戦後社会と社会保障 の基盤整備 国民皆保険・皆年金 社会保障の拡充 社会保障の見直し 介護 保険と福祉の考え方の変化 社会保障構造改革
8	社会保障を支えるもの 社会保障の実施体制 社会保障のしくみ 社会保障制 度の体系 年金保険 医療保険 雇用保険と労働者災害補償保険 各種社会扶 助
9	少子高齢化の進行と社会保障 財政問題と社会保障 社会保障における給付と 負担の関係 持続可能な社会保障制度への道 地方分権と社会保障構造改革の 課題
10	高齢者保健福祉に関する歴史 人口の高齢化と高齢者保健福祉 高齢者の健康 保持と社会参加 高齢者保健福祉における今日的課題と展望
11	高齢社会対策基本法 老人福祉法 高齢者の医療の確保に関する法律
12	介護保険制度創設の背景と目的 介護保険制度のしくみと基本的理解
13	介護保険制度のしくみの基本的理解
14	介護保険制度のしくみの基本的理解
15	定期試験
16	介護保険制度のしくみの基本的理解
17	障害者福祉の現状 障害者福祉の動向
18	障害者の法的定義
19	障害者福祉の歴史 障害者保健福祉の法律 障害児に対する支援制度
20	障害者総合支援制度の目的 市町村、都道府県、国の役割 自立支援給付と地域 生活支援事業
21	財源と利用者負担 障害者福祉サービスの種類と内容・利用手続き
22	障害支援区分の認定 協議会と基幹相談支援センター 障害者総合支援制度に おける相談支援事業と相談支援専門員 障害者を支える障害者総合支援制度
23	虐待防止に関する制度 ・小テスト

24	サービス利用に関する制度
25	消費者保護に関する制度 その他の個人の権利を守る制度
26	保健医療に関する制度 生活習慣病の予防・対策に関する制度 結核・感染症の予防・対策に関する制度 HIV/エイズの予防・対策に関する制度
27	生活保護法
28	生活困窮者自立支援法など
29	就労支援・雇用促進に関する制度
30	定期試験